

<b>【技術の名称】</b> 鉄筋成形ユニット工法 -TOYO成形ユニット-	性能証明番号：GBRC 性能証明 第20-11号 性能証明発効日：2020年9月1日 <b>【取得者】</b> 株式会社東陽総建
--	---

**【技術の概要】**

本技術は、鉄筋コンクリート造、および鉄骨鉄筋コンクリート造の壁、スラブ等に用いる鉄筋を工場にてスポット溶接により結合し、ユニット化する技術である。

**【技術開発の趣旨】**

鉄筋をユニット化することで鉄筋の間隔、かぶり厚さを正確に確保でき、配筋工事の施工性改善、省力化、並びに工期短縮を意図して開発されたものである。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「鉄筋成形ユニット工法 標準製造要領書」に従って製造された鉄筋の溶接部は、同要領書に定めるせん断強度を有するとともに、溶接された鉄筋は当該鉄筋の機械的性質に関する規格値を満足する。

○鋼種

表1 適用鋼種と呼び名、組合せ

項目	鋼種	呼び名
使用鉄筋	SD295A	D10・D13・D16
呼び名組合せ		
	D10+D10	D10-D13 D10+D16
	D13+D13	D13+D16 D16+D16

表2 鉄筋の機械的性質

鋼種	呼び名	降伏点 (N/mm <sup>2</sup> )	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	伸び (%)
SD295A	D10 D13 D16	295 以上	440~600	16 以上

表3 格子点のせん断荷重 (単位：kN)

組合せ	上村鉄筋建設	原口鉄筋工業
	せん断荷重	せん断荷重
D10+D10	8~18	8~19
D10+D13	8~22	8~24
D10+D16	8~21	8~24
D13+D13	8~20	8~30
D13+D16	8~24	8~32
D16+D16	8~23	8~28

○鉄筋成形ユニット組立図

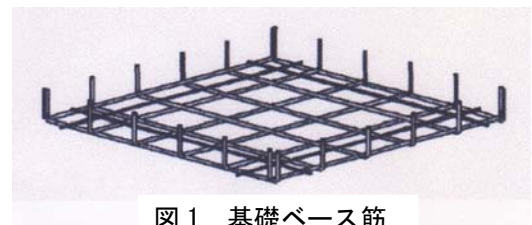


図1 基礎ベース筋

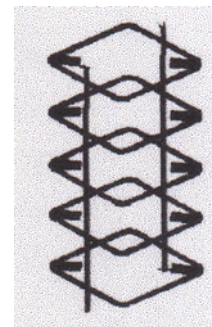


図2 柱HOOP

**【本技術の問合せ先】**

株式会社東陽総建 担当者 中村 英二  
 〒811-3122 福岡県古賀市薦野 1450-5

E-mail : toyosoken@yahoo.co.jp  
 TEL 092-946-2828 FAX092-946-2820